



だれにでも自分らしくいられる居場所が必要です

EVERYONE NEEDS A PLACE

若年性認知症を発症して仕事はやめざるを得なくなっても、
社会参加の意欲や働きたい気持ちはあります。

閉じこもってしまうのではなく、就労支援活動を通じて仲間とのコミュニケーションや地域との交流を行い、
本人の居場所づくりをしながら生きがいを感じて活動できる場所をめざしています。

対象

- ◇若年性認知症の方と同伴のご家族
- ◇近隣の薬膳健康茶づくりに興味のある高齢者
- ◇ひきこもりや不登校の当事者、ご家族

開催日時：毎週月曜日 午前10時～14時

場 所：EPO Farm & Garden

電 話：0544-21-9533

参 加 費：無料 ※ランチ会の時は別途実費

内容

『薬膳健康茶づくり』

原材料の採取、畑作業、製茶作業、商品の梱包など

『お楽しみランチ会』

月に一度、自分たちで育てた野菜などを使ってのランチ会です

定期的に認知症相談、就労支援、介護相談など行いながら、ストレスや不安を減らし、自分で決めて自分らしい生活を選択して過ごせるようサポート。森林セラピーや乗馬、その他レクリエーションなど楽しい企画も行います。





「コミュニティスペース のらのら」で、老いも若きも、ごいっしょに 季節の薬膳茶「のら茶」づくりを楽しみましょう

若年性認知症とは？

18才から64才までに発症した認知症疾患（アルツハイマー病、脳血管性、前頭側頭型、レビー小体型など）を総称して言います。日本全体では、約4万人の方が発症していると推計されています。社会的役割が大きい世代であり、特に働き盛りの男性の場合には、経済的問題が大きくなります。また、家庭内の多くの役割を介護者が1人で負う事が多いため、老年期認知症と比較すると介護負担が大きくなる傾向があります。

こんなときは、ご相談ください

「コミュニティスペース のらのら」は、若年性認知症の方やご家族の相談のみでなく、様々な理由での社会的なひきこもり・不登校、子育ての悩みや相談など「地域の困った」に向かい合い、共生社会を目指す交流拠点です。

～本人・家族～

- ◇求職中だが、今後どうしたらよいかわからない
- ◇受診をさせたいが、本人が拒否している
- ◇認知症の診断を受けたがまだ働きたい
- ◇会社を退職し収入がなくなったので不安
- ◇家で何もすることがなくブラブラしている
- ◇デイサービスに行きたがらない、断られた
- ◇地域で利用できるサービス（社会資源）の情報が見つからない
- ◇不登校・引きこもりの相談をしたい

～職場・企業～

- ◇忘れる事が多く、仕事上のミスが目立っている
- ◇物忘れ外来の受診を勧めているが、本人が拒否している
- ◇社員が若年性認知症の診断を受けたが、どう支援したらよいかわからない

2018年度 年間スケジュール

7月	2日	作業・掃除・打ち合わせ
	9日	掃除・打ち合わせ
	30日	掃除 薬膳茶
8月	6日	原料採集
	20日	春・夏 薬膳健康茶づくり
	27日	ランチ会（流しそめん）
9月	3日	畑づくり
	10日	ランチ会（野菜BBQ）
	1日	畑づくり
10月	15日	乗馬
	22日	原材料採集
	29日	ランチ会
11月	5日	畑づくり
	12日	乗馬
	19日	秋・冬 薬膳健康茶づくり
12月	26日	ランチ会（芋煮会）
	3日	畑づくり
	10日	乗馬
1月	17日	ランチ会（クリスマス会）
	7日	畑づくり
	21日	乗馬
2月	28日	ランチ会
	4日	畑づくり
	11日	原材料採集
3月	15日	秋・冬 薬膳健康茶づくり
	25日	ランチ会
	4日	畑づくり
3月	11日	乗馬
	18日	原材料採集
	25日	ランチ会

静岡県若年性認知症居場所（仕事の間）づくり支援事業
コミュニティスペース のらのら

EPO
Farm&Garden

〒418-0011 静岡県富士宮市粟倉 2736-3 (EPO Farm&Garden 内)
お問い合わせ：TEL.0544-21-9533 indy-works@royal.ocn.ne.jp
<http://epo-farm.com> www.facebook.com/noranoranoratya



主催：特定非営利活動法人EPO 後援：富士宮市
協賛：認知症フレンドシップ富士宮・森のようちえん こだま

